

南周防地区の事業の効用に関する説明資料

1. 総費用総便益比の算定

(1) 総費用総便益比の総括

(単位：千円)

区 分	算定式	区画整理	農業用 用排水	暗渠排水	全 体
総費用（現在価値化）	①＝②＋③	24,546,549	1,124,897	2,418,882	28,090,328
当該事業による整備費用	②	24,158,386	1,212,578	1,956,979	27,327,943
その他費用 （関連事業費＋資産価額＋ 再整備費）	③	388,163	△87,681	461,903	762,385
評価期間（当該事業の工事期 間＋40年）	④	57年	57年	57年	57年
総便益額（現在価値化）	⑤	27,837,586	1,233,315	3,190,723	32,261,624
総費用総便益比	⑥＝⑤÷①	1.13	1.09	1.31	1.14

(2) 総費用の総括

(単位：千円)

区分	事業着工時点 の資産価額 ①	当該事業費 ②	関連 事業費 ③	評価期間にお ける再整備費 ④	評価期間終了時 点の資産価額 ⑤	総費用 ⑥＝①＋②＋ ③＋④－⑤
区画整理	—	24,158,386	—	2,674,704	2,286,541	24,546,549
農業用 用排水	—	1,212,578	—	—	87,681	1,124,897
暗渠排水	175,498	1,956,979	—	471,589	185,184	2,418,882
合 計	175,498	27,327,943		3,146,293	2,559,406	28,090,328

※各造成施設の詳細については「南周防地区の事業の効用に関する詳細」を参照

(3) 年総効果額、総便益額の総括

(単位：千円)

効果項目	区 分	年総効果 (便益)額	総便益額	効果の要因
食料の安定供給の確保に関する効果				
作物生産効果		135,829	2,878,167	区画整理、農業用排水施設及び暗渠排水の整備を実施した場合と実施しなかった場合での作物生産量が増減する効果
営農経費節減効果		1,298,277	26,493,371	区画整理、農業用排水施設及び暗渠排水の整備を実施した場合と実施しなかった場合での営農経費が増減する効果
維持管理費節減効果		△1,196	△26,834	区画整理、農業用排水施設及び暗渠排水の整備を実施した場合と実施しなかった場合での施設の維持管理費が増減する効果

農業の持続的発展に関する効果			
耕作放棄防止効果	7,733	172,616	区画整理、農業用排水施設及び暗渠排水の整備を実施したことにより、耕作放棄の発生が防止され、農産物の生産が維持される効果
災害防止効果（農業関係資産）	10,393	357,215	農業用排水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での災害による農業関係資産に係る被害額が軽減する効果
農村の振興に関する効果			
災害防止効果（一般資産）	10,349	355,707	農業用排水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での災害による一般資産に係る被害額が軽減する効果
多面的機能の発揮に関する効果			
災害防災効果（公共資産）	296	10,174	農業用排水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での災害による公共資産に係る被害額が軽減する効果
景観・環境保全効果	51,722	1,166,362	区画整理、農業用排水施設及び暗渠排水の整備にあたり、周辺の景観へ配慮した設計・構造を合わせもった施設として整備することで発揮する効果
その他の効果			
文化財調査効果	231	507	当該事業において、文化財に係る措置費用を負担することで調査期間が短縮し、農作物生産等の喪失を回避する効果
国産農産物安定供給効果	41,524	854,339	区画整理、農業用排水施設及び暗渠排水の整備により農業生産性の向上や営農条件等の改善が図られ、国産農産物の安定供給に寄与する効果
合 計	1,555,158	32,261,624	

※総便益の算定の詳細については「南周防地区の事業の効用に関する詳細」を参照

2. 年効果額の算定方法

（１）作物生産効果

○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）の作物生産量の比較により年効果額を算定した。

○対象作物

南周防地区の事業の効用に関する詳細のとおり

○年効果額算定式

年効果額 = 単収増加年効果額^{※1} + 作付増減年効果額^{※2}

- ※1 単収増加年効果額 = 作付面積 × (事業ありせば単収－事業なかりせば単収)
× 単価 × 単収増加の純益率
- ※2 作付増減年効果額 = (事業ありせば作付面積－事業なかりせば作付面積)
× 単収 × 単価 × 作付増減の純益率

○年効果額の算定

(単位：千円)

区 分	作付面積 (ha)		増加粗収益額	年効果額
	現況	計画		
新設整備	—	—	498,727	124,883
更新整備	—	—	15,199	10,946
合 計			513,926	135,829

※作物生産効果における作物毎の詳細については「南周防地区の事業の効用に関する詳細」を参照

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

- ・作付面積：各作物の作付面積は以下のとおり
「現況作付面積」・関係市町の作付実績に基づき決定した。
「計画作付面積」・新設整備では、県、関係市町の農業振興計画や関係者の意向を踏まえ決定した。
・更新整備では、現況施設のもとで作物生産量が維持される面積であり、現況＝計画とした。
- ・単収：増加粗収益額の算定に用いる各作物の単収については以下のとおり
「事業なかりせば単収」・新設整備では、現況単収であり、農林水産統計等による最近5か年の平均単収により算定した。
・更新整備では、用水機能の喪失時の単収であり、現況単収に効果要因別の失われる増収率分を減じて算定した。
「事業ありせば単収」・新設整備では計画単収であり、現況単収に効果要因別の増収率を考慮して算定した。
・更新整備では現況単収であり、農林水産統計等による最近5か年の平均単収により算定した。
「効果算定対象単収」・事業ありせば単収と事業なかりせば単収の差である。
(作付増においては、地域の計画単収、作付減においては地域の現況単収、水害防止については施設整備による被害防止量である。)
- ・生産物単価：JAからの聞き取りによる最近5か年の販売価格に消費者物価指数を反映した価格を用いた。
- ・純益率：「土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について」による標準値等を用いた。

(2) 営農経費節減効果

○効果の考え方

事業を実施した場合(事業ありせば)と実施しなかった場合(事業なかりせば)の労働費、機械経費、その他の生産資材費について比較し、それらの営農経費の増減から年効果額を算定した。

○対象作物

南周防地区の事業の効用に関する詳細のとおり

○年効果額算定式

年効果額 = (事業なかりせば単位面積当たり営農経費 - 事業ありせば単位面積当たり営農経費) × 効果発生面積

○年効果額の算定

(単位: 千円)

区分	事業なかりせば①	事業ありせば②	年効果額 ③=①-②
新設整備	現況営農経費	計画営農経費	1, 298, 308
更新整備	事業なかりせば営農経費	現況営農経費	△31
合 計			1, 298, 277

※営農経費節減効果における作物毎の営農経費の詳細については「南周防地区の事業の効用に関する詳細」を参照

・各作物の ha 当たり営農経費は以下のとおり

- ・ 現況営農経費: 地域の現在の営農経費であり、山口県の農業経営指標等に基づき算定した。
- ・ 計画営農経費: 想定される事業により増減した地域の営農経費であり、山口県の農業経営指標等を基に、地域の農業関係機関、普及センターの指導方針を反映し算定した。
- ・ 事業なかりせば営農経費: 地域の水利施設の機能が失われた場合に想定される水管理作業に係る経費を考慮し算定した。

(3) 維持管理費節減効果

○効果の考え方

事業を実施した場合(事業ありせば)と実施しなかった場合(事業なかりせば)を比較し、施設の維持管理費の増減をもって年効果額を算定した。

○対象施設

総費用に計上した、当該事業及び受益地内で一体的に効用を発揮している全ての土地改良施設

○年効果額算定式

年効果額 = 事業なかりせば維持管理費 - 事業ありせば維持管理費

○年効果額の算定

(単位：千円)

区分	新設	現況維持管理費①	事業ありせば維持管理費②	年効果額 ③＝①－②
	更新	事業なかりせば維持管理費①	現況維持管理費②	
新設整備		25,743	26,967	△1,224
更新整備		1,018	990	28
合 計				△1,196

- ・事業なかりせば維持管理費：現況施設の維持管理費を基に、施設の機能を失った場合に想定される安全管理等に最低限必要な維持管理費を算定した。
- ・事業ありせば維持管理費：現況施設の維持管理費を基に、本事業の実施により見込まれる維持管理費の増減を考慮し算定した。
- ・現況維持管理費：現況施設の維持管理費に基づき算定した。

(4) 耕作放棄防止効果

○効果の考え方

事業を実施しなかった場合（事業なかりせば）に耕作放棄の発生が想定される農地が有している作物生産量をもって年効果額を算定した。

○対象工種

区画整理、農業用排水、暗渠排水

○年効果額算定式

年効果額 ＝ 事業なかりせば発生が想定される耕作放棄地が有している作物生産の総効果額
× 還元率

○年効果額の算定

(単位：千円)

区 分	総効果額 ①	割引率	効果算定期間	還元率 ②	年効果額 ③＝①×②
新設整備	172,616	0.04	57	0.0448	7,733

- ・総効果額：単位面積当たり効果額を基に、各年の事業なかりせば発生する耕作放棄面積を乗じた年別効果額に割引率を適用して算定した割引後の年別効果額を総計して算定した。
- ・還元率：総効果額を効果算定期間における年効果額に換算するための係数。

(5) 災害防止効果

○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）を比較し、災害（洪水等）の発生に伴う農作物等の被害が防止又は軽減される年効果額を算定した。

○対象資産

農作物、農地、農業用施設、農漁家、一般資産、公共土木施設

○年効果額算定式

年効果額 = 事業なかりせば年被害（想定）額 - 事業ありせば年被害（想定）額

○年効果額の算定

（単位：千円）

項 目	事業なかりせば年被害額 ①	現況年被害額 ②	事業ありせば年被害額 ③	年効果額 （更新整備） ④＝①－②	年効果額 （新設整備） ⑤＝②－③	年効果額 （合 計） ⑥＝④＋⑤
農業関係資産	10,393			10,393	0	10,393
農作物被害	102			102	0	102
農地被害	6,420			6,420	0	6,420
農業用施設被害	3,871			3,871	0	3,871
農漁家被害	0			0	0	0
一般資産	10,349			10,349	0	10,349
一般資産被害	10,349			10,349	0	10,349
公共資産	296			296	0	296
公共土木施設被害	296			296		296
新設整備					0	0
更新整備				21,038		21,038
合 計						21,038

- ・事業なかりせば年被害額：事業を実施した場合に被害の防止又は軽減が図られる区域における資産を対象に湛水シミュレーションにより事業なかりせば想定される年被害額を推定した。
- ・現況年被害額：事業を実施した場合に被害の防止又は軽減が図られる区域における資産を対象に湛水シミュレーションにより現況で想定される年被害額を推定した。
- ・事業ありせば年被害額：事業を実施した場合に被害の防止又は軽減が図られる区域における資産を対象に湛水シミュレーションにより事業ありせば想定される年被害額を推定した。

（６）景観・環境保全効果

○効果の考え方

景観や自然環境が保全、創造される効果であり、市場で扱われていない価値であるため、地域住民等にWTP（Willingness To Pay：支払意思額）を尋ねることで、その価値を直接的に評価する手法であるCVM（Contingent Valuation Method：仮想市場法）により効果を算定した。

○対象施設

景観保全、環境保全施設

○年効果額算定式

年効果額 = 一戸当たりの支払意思額×受益範囲世帯数 × {C1 / (C1 + C2)}
ただし、

C1：景観・環境保全施設の資本還元額のうち当該土地改良事業分

C2：景観・環境保全施設の資本還元額のうちその他事業分

○年効果額の算定

(単位：千円)

区 分	土地改良 施設名	CVM による 効果額 ①	景観・環境保 全施設の資本 還元額 ②=③+④	当該土地改良 事業の資本 還元額 ③	その他事業の 資本還元額 ④	当該土地改良事業 における効果額 ⑤=①×(③/②)
新設整備	宿井換地区 農業用排水 路、区画整 理圃場	51,722	1,493	1,493	—	51,722

(7) その他の効果(文化財調査効果)

○効果の考え方

文化財に係る措置費用を負担することで調査期間が短縮し、作物生産の喪失を回避する効果を算定した。

○対象工種

区画整理

○年効果額算定式

年効果額＝事業なかりせば発生が想定される文化財の発掘調査の長期化により、作物生産量の喪失を防止する総効果額×還元率

○年効果額の算定

(単位：千円)

区分	総効果額 ①	割引率	効果算定期間 (年)	還元率 ②	年効果額 ③=①×②
新設整備	507	0.04	3	0.4556	231

- ・総効果額：単位面積当たり効果額を基に、各年の事業なかりせば発生する年別効果額に割引率を適用して算定した割引後の年別効果額を総計して算定した。
- ・還元率：総効果額を効果算定期間における年効果額に換算するための係数

(8) その他の効果(国産農産物安定供給効果)

○効果の考え方

国産農産物の安定供給に対して国民が感じる安心感の効果であるため、一般国民に対してWTP (Willingness To Pay：支払意思額) を尋ねることで、その価値を直接的に評価する手法であるCVM (Contingent Valuation Method：仮想市場法) により年効果額を算定した。

○対象作物

作物生産効果算定作物のうち、食料生産に係るもの

○年効果額算定式

年効果額 ＝ 年増加粗収益額 × 単位食料生産額当たり効果額

○年効果額の算定

(単位：千円)

区 分	増加粗収益額 ①	単位食料生産額当たり効果額 (効果額／食料生産額) (円／千円) ②	当該土地改良事業に おける効果額 ③＝①×②
新設整備	412,890	97	40,050
更新整備	15,199	97	1,474
合 計	428,089		41,524

- ・増加粗収益額 : 作物生産効果の算定過程で整理した作物生産量を基に、事業ありせば増加粗収益額及び事業なかりせば増加粗収益額を整理した。
- ・単位食料生産額当たり効果額 : 年効果額の算定に用いる単位食料生産額当たり効果額は一般国民に対し国産農産物の安定供給についてWTPを尋ねるCVMにより、97円/千円（原単位）とした。

3. 評価に使用した資料

【共通】

- ・農林水産省農村振興局整備部(監修) [改訂版] 「新たな土地改良の効果算定マニュアル」 大成出版社（平成 27 年 9 月 5 日第 2 版第 1 刷）
- ・「土地改良事業の費用対効果分析マニュアルの制定について」の一部改正について（平成 30 年 2 月 1 日付け 29 農振第 1784 号農林水産省農村振興局整備部長通知）
- ・土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について（平成 19 年 3 月 28 日付け農林水産省農村振興局企画部長通知（令和 3 年 3 月 31 日一部改正））
- ・土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数等について（令和 3 年 4 月 1 日付け農林水産省農村振興局整備部土地改良企画課課長補佐（事業効果班）事務連絡）

【費用】

- ・当該事業費に係る一般に公表されていない諸元については、中国四国農政局南周防農地整備事業所調べ

【便益】

- ・農林水産省大臣官房統計部（平成 27 年～令和元年）「作物統計」農林水産省
- ・作物単価単収に関しては関係する JA より聞き取り（平成 27 年～令和元年）
- ・『土地改良事業における文化財の調査及び安全施設の設置に係る効果の算定について（平成 20 年 4 月 24 日付け農村振興局企画部事業計画課事務連絡）』
- ・効果算定に必要な各種諸元については、中国四国農政局南周防農地整備事業所調べ

南周防地区の事業の効用に関する詳細

1 (2) 総費用の総括

(単位：千円)

区分	施設名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額	当該事業費	関連事業費	評価期間に おける 再整備費	評価期間終了 時点の資産価額	総費用 ⑥=①+②+③+ ④-⑤
		①	②	③	④	⑤	
【区画整理】							
国 営 造 成 施 設	整地工	-	7,283,307	-	-	-	7,283,307
	道路工	-	3,649,796	-	511,861	534,570	3,627,087
	路面工	-	674,682	-	-	105,404	569,278
	用水路工	-	2,611,948	-	368,554	384,895	2,595,607
	用排水路工	-	1,356,608	-	182,578	190,566	1,348,620
	排水路工	-	3,752,402	-	525,834	549,087	3,729,149
	暗渠排水工	-	4,829,643	-	1,085,877	522,019	5,393,501
	計	-	24,158,386	-	2,674,704	2,286,541	24,546,549
	小計	-	24,158,386	-	2,674,704	2,286,541	24,546,549
【農業用排水】							
国 営 造 成 施 設	宮ヶ原池	-	603,903	-	-	41,938	561,965
	妙法寺池	-	246,521	-	-	19,025	227,496
	下小田ため池	-	76,001	-	-	5,707	70,294
	紙矢の池	-	78,635	-	-	5,736	72,899
	六反田池	-	142,572	-	-	10,404	132,168
	小堤ため池	-	64,946	-	-	4,871	60,075
	計	-	1,212,578	-	-	87,681	1,124,897
	小計	-	1,212,578	-	-	87,681	1,124,897
【暗渠排水】							
国 営 造 成 施 設	暗渠排水（単独）	-	1,956,979	-	390,855	176,030	2,171,804
	計	-	1,956,979	-	390,855	176,030	2,171,804
そ の 他 造 成 施 設	排水路・大里	27,206		-	7,620	1,725	33,101
	排水路・日積	25,342		-	7,584	1,571	31,355
	排水路・伊陸北部	66,042		-	22,609	3,890	84,761
	排水路・伊陸南部	10,992		-	4,976	566	15,402
	排水路・小行司	7,418		-	2,540	437	9,521
	排水路・納所	2,365		-	2,354	48	4,671
	排水路・大田	80		-	153	23	210
	排水路・上段	36,053		-	32,898	894	68,057
	計	175,498	-	-	80,734	9,154	247,078
小計		175,498	1,956,979	-	471,589	185,184	2,418,882
合計		175,498	27,327,943	-	3,146,293	2,559,406	28,090,328

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

南周防地区の事業の効用に関する詳細
1（3） 総便益額算出表－1

評価 期間	年 度	割引率 (1＋割引率) ^t ①	経過 年 (t)	作物生産効果							営農経費節減効果							維持管理費節減効果						
				更新分に 係る効果 年効果額 (千円) ②		新設及び機能向上分 に係る効果			計		更新分に 係る効果 年効果額 (千円) ②		新設及び機能向上分 に係る効果			計		更新分に 係る効果 年効果額 (千円) ②		新設及び機能向上分 に係る効果			計	
③	④	⑤＝③×④	⑥＝②＋⑤	⑦＝⑥/①	③	④	⑤＝③×④	⑥＝②＋⑤	⑦＝⑥/①	③	④	⑤＝③×④	⑥＝②＋⑤	⑦＝⑥/①	③	④	⑤＝③×④	⑥＝②＋⑤	⑦＝⑥/①					
1	H23	0.6756	-10	10,946	124,883		0	10,946	16,202	△ 31	1,298,308		0	△ 31	△ 46	28	△ 1,224		0	28	42			
2	H24	0.7026	-9	10,946	124,883		0	10,946	15,579	△ 31	1,298,308		0	△ 31	△ 44	28	△ 1,224		0	28	40			
3	H25	0.7307	-8	10,946	124,883		0	10,946	14,980	△ 31	1,298,308		0	△ 31	△ 42	28	△ 1,224		0	28	38			
4	H26	0.7599	-7	10,946	124,883	0.7	924	11,870	15,621	△ 31	1,298,308	0.9	11,721	11,690	15,383	28	△ 1,224	5.3	△ 65	△ 37	△ 49			
5	H27	0.7903	-6	10,946	124,883	4.0	4,988	15,934	20,162	△ 31	1,298,308	4.9	63,294	63,263	80,050	28	△ 1,224	17.5	△ 215	△ 187	△ 237			
6	H28	0.8219	-5	10,946	124,883	7.4	9,238	20,184	24,558	△ 31	1,298,308	9.0	117,210	117,179	142,571	28	△ 1,224	17.5	△ 215	△ 187	△ 228			
7	H29	0.8548	-4	10,946	124,883	9.6	12,009	22,955	26,854	△ 31	1,298,308	11.7	152,373	152,342	178,220	28	△ 1,224	17.5	△ 215	△ 187	△ 219			
8	H30	0.8890	-3	10,946	124,883	11.2	13,949	24,895	28,004	△ 31	1,298,308	13.6	176,987	176,956	199,050	28	△ 1,224	22.1	△ 271	△ 243	△ 273			
9	R1	0.9246	-2	10,946	124,883	14.2	17,736	28,682	31,021	△ 31	1,298,308	17.3	225,044	225,013	243,362	28	△ 1,224	33.2	△ 406	△ 378	△ 409			
10	R2	0.9615	-1	10,946	124,883	23.7	29,595	40,541	42,164	△ 31	1,298,308	28.1	364,631	364,600	379,199	28	△ 1,224	54.2	△ 663	△ 635	△ 661			
11	R3	1.0000	-	10,946	124,883	32.1	40,076	51,022	51,023	△ 31	1,298,308	38.2	495,618	495,587	495,587	28	△ 1,224	64.8	△ 793	△ 765	△ 765			
12	R4	1.0400	1	10,946	124,883	38.8	48,442	59,388	57,104	△ 31	1,298,308	45.7	593,172	593,141	570,328	28	△ 1,224	64.8	△ 793	△ 765	△ 736			
13	R5	1.0816	2	10,946	124,883	48.8	60,903	71,849	66,430	△ 31	1,298,308	52.0	675,719	675,688	624,711	28	△ 1,224	64.7	△ 792	△ 764	△ 706			
14	R6	1.1249	3	10,946	124,883	62.4	77,941	88,887	79,018	△ 31	1,298,308	61.8	802,877	802,846	713,704	28	△ 1,224	95.4	△ 1,168	△ 1,140	△ 1,013			
15	R7	1.1699	4	10,946	124,883	73.9	92,254	103,200	88,213	△ 31	1,298,308	74.7	969,891	969,860	829,012	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 1,023			
16	R8	1.2167	5	10,946	124,883	83.9	104,807	115,753	95,137	△ 31	1,298,308	85.9	1,115,429	1,115,398	916,741	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 984			
17	R9	1.2653	6	10,946	124,883	88.4	110,405	121,351	95,907	△ 31	1,298,308	90.3	1,172,140	1,172,109	926,348	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 945			
18	R10	1.3159	7	10,946	124,883	92.1	115,039	125,985	95,740	△ 31	1,298,308	93.4	1,212,910	1,212,879	921,710	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 909			
19	R11	1.3686	8	10,946	124,883	95.0	118,587	129,533	94,648	△ 31	1,298,308	95.6	1,241,327	1,241,296	906,983	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 875			
20	R12	1.4233	9	10,946	124,883	97.5	121,773	132,719	93,247	△ 31	1,298,308	97.8	1,269,150	1,269,119	891,675	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 840			
21	R13	1.4802	10	10,946	124,883	99.7	124,503	135,449	91,507	△ 31	1,298,308	99.8	1,295,207	1,295,176	875,000	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 808			
22	R14	1.5395	11	10,946	124,883	100.0	124,883	135,829	88,230	△ 31	1,298,308	100.0	1,298,308	1,298,277	843,311	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 777			
23	R15	1.6010	12	10,946	124,883	100.0	124,883	135,829	84,841	△ 31	1,298,308	100.0	1,298,308	1,298,277	810,916	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 747			
24	R16	1.6651	13	10,946	124,883	100.0	124,883	135,829	81,574	△ 31	1,298,308	100.0	1,298,308	1,298,277	779,699	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 718			
25	R17	1.7317	14	10,946	124,883	100.0	124,883	135,829	78,437	△ 31	1,298,308	100.0	1,298,308	1,298,277	749,712	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 691			
26	R18	1.8009	15	10,946	124,883	100.0	124,883	135,829	75,423	△ 31	1,298,308	100.0	1,298,308	1,298,277	720,904	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 664			
27	R19	1.8730	16	10,946	124,883	100.0	124,883	135,829	72,519	△ 31	1,298,308	100.0	1,298,308	1,298,277	693,154	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 639			
28	R20	1.9479	17	10,946	124,883	100.0	124,883	135,829	69,731	△ 31	1,298,308	100.0	1,298,308	1,298,277	666,501	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 613			
29	R21	2.0258	18	10,946	124,883	100.0	124,883	135,829	67,049	△ 31	1,298,308	100.0	1,298,308	1,298,277	640,871	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 590			
30	R22	2.1068	19	10,946	124,883	100.0	124,883	135,829	64,472	△ 31	1,298,308	100.0	1,298,308	1,298,277	616,231	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 567			
31	R23	2.1911	20	10,946	124,883	100.0	124,883	135,829	61,991	△ 31	1,298,308	100.0	1,298,308	1,298,277	592,523	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 546			
32	R24	2.2788	21	10,946	124,883	100.0	124,883	135,829	59,606	△ 31	1,298,308	100.0	1,298,308	1,298,277	569,720	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 525			
33	R25	2.3699	22	10,946	124,883	100.0	124,883	135,829	57,314	△ 31	1,298,308	100.0	1,298,308	1,298,277	547,820	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 504			
34	R26	2.4647	23	10,946	124,883	100.0	124,883	135,829	55,110	△ 31	1,298,308	100.0	1,298,308	1,298,277	526,748	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 485			
35	R27	2.5633	24	10,946	124,883	100.0	124,883	135,829	52,989	△ 31	1,298,308	100.0	1,298,308	1,298,277	506,487	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 466			
36	R28	2.6658	25	10,946	124,883	100.0	124,883	135,829	50,953	△ 31	1,298,308	100.0	1,298,308	1,298,277	487,012	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 449			
37	R29	2.7725	26	10,946	124,883	100.0	124,883	135,829	48,991	△ 31	1,298,308	100.0	1,298,308	1,298,277	468,270	28	△ 1,224	100.0	△ 1,224	△ 1,196	△ 432			
38	R30	2.8834	27	10,946	124,883	100.0	124,883	135,829	47,107	△ 31	1,298,308	100.0	1,298,308	1,298,277	4									

南周防地区の事業の効用に関する詳細
1（3） 総便益額算出表－2

評価 期間	年 度	割引率 (1＋割引率) ^t	経過 年 (t)	耕作放棄地防止効果					災害防止効果（農業関係資産）					災害防止効果（一般資産）							
				更新分に 係る効果 年効果額	新設及び機能向上分 に係る効果			計	更新分に 係る効果 年効果額	新設及び機能向上分 に係る効果			計	更新分に 係る効果 年効果額	新設及び機能向上分 に係る効果			計			
					年効果額	効果発生割合 (%)	年発生 効果額 (千円) ⑤＝③×④			年効果額	同 左 割引後 (千円) ⑦＝⑥/①	年効果額			効果発生割合 (%)	年発生 効果額 (千円) ⑤＝③×④	年効果額		同 左 割引後 (千円) ⑦＝⑥/①		
①	②	③	④	⑤＝③×④	⑥＝②＋⑤	⑦＝⑥/①	②	③	④	⑤＝③×④	⑥＝②＋⑤	⑦＝⑥/①	②	③	④	⑤＝③×④	⑥＝②＋⑤	⑦＝⑥/①			
1	H23	0.6756	-10	0	192				10,393				10,393	15,383	10,349				10,349	15,318	
2	H24	0.7026	-9	0	550				10,393				10,393	14,792	10,349				10,349	14,730	
3	H25	0.7307	-8	0	868				10,393				10,393	14,223	10,349				10,349	14,163	
4	H26	0.7599	-7	0	1,054	4.7	49	49	64	10,393				10,393	13,677	10,349				10,349	13,619
5	H27	0.7903	-6	0	1,359	15.5	211	211	267	10,393				10,393	13,151	10,349				10,349	13,095
6	H28	0.8219	-5	0	1,677	15.5	260	260	316	10,393				10,393	12,645	10,349				10,349	12,592
7	H29	0.8548	-4	0	1,981	15.5	307	307	359	10,393				10,393	12,158	10,349				10,349	12,107
8	H30	0.8890	-3	0	2,301	22.1	508	508	571	10,393				10,393	11,691	10,349				10,349	11,641
9	R1	0.9246	-2	0	2,585	32.5	840	840	909	10,393				10,393	11,241	10,349				10,349	11,193
10	R2	0.9615	-1	0	3,023	52.1	1,576	1,576	1,639	10,393				10,393	10,809	10,349				10,349	10,763
11	R3	1.0000	-	0	3,288	61.7	2,028	2,028	2,028	10,393				10,393	10,393	10,349				10,349	10,349
12	R4	1.0400	1	0	3,499	62.1	2,172	2,172	2,089	10,393				10,393	9,993	10,349				10,349	9,951
13	R5	1.0816	2	0	3,737	64.4	2,405	2,405	2,224	10,393				10,393	9,609	10,349				10,349	9,568
14	R6	1.1249	3	0	3,996	95.6	3,821	3,821	3,396	10,393				10,393	9,239	10,349				10,349	9,200
15	R7	1.1699	4	0	4,355	99.7	4,341	4,341	3,711	10,393				10,393	8,884	10,349				10,349	8,846
16	R8	1.2167	5	0	4,660	99.7	4,645	4,645	3,817	10,393				10,393	8,542	10,349				10,349	8,506
17	R9	1.2653	6	0	4,877	100.0	4,877	4,877	3,855	10,393				10,393	8,214	10,349				10,349	8,179
18	R10	1.3159	7	0	5,342	100.0	5,342	5,342	4,060	10,393				10,393	7,898	10,349				10,349	7,865
19	R11	1.3686	8	0	5,615	100.0	5,615	5,615	4,103	10,393				10,393	7,594	10,349				10,349	7,562
20	R12	1.4233	9	0	5,879	100.0	5,879	5,879	4,130	10,393				10,393	7,302	10,349				10,349	7,271
21	R13	1.4802	10	0	6,158	100.0	6,158	6,158	4,161	10,393				10,393	7,021	10,349				10,349	6,992
22	R14	1.5395	11	0	6,363	100.0	6,363	6,363	4,134	10,393				10,393	6,751	10,349				10,349	6,722
23	R15	1.6010	12	0	6,582	100.0	6,582	6,582	4,111	10,393				10,393	6,492	10,349				10,349	6,464
24	R16	1.6651	13	0	6,702	100.0	6,702	6,702	4,025	10,393				10,393	6,242	10,349				10,349	6,215
25	R17	1.7317	14	0	6,972	100.0	6,972	6,972	4,026	10,393				10,393	6,002	10,349				10,349	5,976
26	R18	1.8009	15	0	7,278	100.0	7,278	7,278	4,042	10,393				10,393	5,771	10,349				10,349	5,747
27	R19	1.8730	16	0	7,636	100.0	7,636	7,636	4,077	10,393				10,393	5,549	10,349				10,349	5,525
28	R20	1.9479	17	0	8,239	100.0	8,239	8,239	4,230	10,393				10,393	5,335	10,349				10,349	5,313
29	R21	2.0258	18	0	8,855	100.0	8,855	8,855	4,372	10,393				10,393	5,130	10,349				10,349	5,109
30	R22	2.1068	19	0	9,352	100.0	9,352	9,352	4,439	10,393				10,393	4,933	10,349				10,349	4,912
31	R23	2.1911	20	0	9,723	100.0	9,723	9,723	4,438	10,393				10,393	4,743	10,349				10,349	4,723
32	R24	2.2788	21	0	10,008	100.0	10,008	10,008	4,391	10,393				10,393	4,561	10,349				10,349	4,541
33	R25	2.3699	22	0	10,367	100.0	10,367	10,367	4,374	10,393				10,393	4,385	10,349				10,349	4,367
34	R26	2.4647	23	0	10,638	100.0	10,638	10,638	4,316	10,393				10,393	4,217	10,349				10,349	4,199
35	R27	2.5633	24	0	10,843	100.0	10,843	10,843	4,230	10,393				10,393	4,055	10,349				10,349	4,037
36	R28	2.6658	25	0	11,188	100.0	11,188	11,188	4,196	10,393				10,393	3,899	10,349				10,349	3,882
37	R29	2.7725	26	0	11,579	100.0	11,579	11,579	4,176	10,393				10,393	3,749	10,349				10,349	3,733
38	R30	2.8834	27	0	11,679	100.0	11,679	11,679	4,050	10,393				10,393	3,604	10,349				10,349	3,589
39	R31	2.9987	28	0	11,745	100.0	11,745	11,745	3,917	10,393				10,393	3,466	10,349				10,349	3,451
40	R32	3.1187	29	0	11,877	100.0	11,877	11,877	3,809	10,393				10,393	3,332	10,349				10,349	3,318
41	R33	3.2434	30	0	12,109	100.0	12,109	12,109	3,733	10,393				10,393	3,204	10,349				10,349	3,191
42	R34	3.3731	31	0	12,328	100.0	12,328	12,328	3,655	10,393				10,393	3,081	10,349				10,349	3,068
43	R35	3.5081	32	0	12,573	100.0	12,573	12,573	3,584	10,393				10,393	2,963	10,349				10,349	2,950
44	R36	3.6484	33	0	12,693	100.0	12,693	12,693	3,479	10,393				10,393	2,849	10,349				10,349	2,837
45	R37	3.7943	34	0	13,010	100.0	13,010	13,010	3,429	10,393				10,393	2,739	10,349				10,349	2,728
46	R38	3.9461	35	0	13,150	100.0	13,150	13,150	3,332	10,393				10,393	2,634	10,349				10,349	2,623
47	R39	4.1039	36	0	13,242	100.0	13,242	13,242	3,227	10,393				10,393	2,532	10,349				10,349	2,522
48	R40	4.2681	37	0	13,336	100.0	13,336	13,336	3,125	10,393				10,393	2,435	10,349				10,349	2,425
49	R41	4.4388	38	0	13,428	100.0	13,428	13,428	3,026	10,393				10,393	2,341	10,349				10,349	2,331
50	R42	4.6164	39	0	13,521	100.0	13,521	13,521	2,929	10,393				10,393	2,251	10,349				10,349	2,242
51	R43	4.8010	40	0	13,614	100.0	13,614	13,614	2,836	10,393				10,393	2,165	10,349				10,349	2,156
52	R44	4.9931	41	0	13,707	100.0	13,707	13,707	2,746	10,											

※経過年は評価年からの年数

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

南周防地区の事業の効用に関する詳細
1（3） 総便益額算出表－3

評価 期間	年 度	割引率 (1＋割 引率) ^t ①	経 過 年 (t)	災害防止効果（公共資産）						景観・環境保全効果						その他の効果（文化財調査効果）					
				更新分に 係る効果 年効果額 (千円) ②	新設及び機能向上分 に係る効果			計		更新分に 係る効果 年効果額 (千円) ②	新設及び機能向上分 に係る効果			計		更新分に 係る効果 年効果額 (千円) ②	新設及び機能向上分 に係る効果			計	
					年効果額 (千円) ③	効果発 生割合 (%) ④	年発生 効果額 (千円) ⑤＝③×④	年効果額 (千円) ⑥＝②＋⑤	同 左 割引後 (千円) ⑦＝⑥/①		年効果額 (千円) ③	効果発 生割合 (%) ④	年発生 効果額 (千円) ⑤＝③×④	年効果額 (千円) ⑥＝②＋⑤	同 左 割引後 (千円) ⑦＝⑥/①		年効果額 (千円) ③	効果発 生割合 (%) ④	年発生 効果額 (千円) ⑤＝③×④	年効果額 (千円) ⑥＝②＋⑤	同 左 割引後 (千円) ⑦＝⑥/①
1	H23	0.6756	－10	296				296	438		51,722		0	0	0						
2	H24	0.7026	－9	296				296	421		51,722		0	0	0						
3	H25	0.7307	－8	296				296	405		51,722		0	0	0						
4	H26	0.7599	－7	296				296	390		51,722	4.3	2,214	2,214	2,914						
5	H27	0.7903	－6	296				296	375		51,722	14.1	7,312	7,312	9,252						
6	H28	0.8219	－5	296				296	360		51,722	14.1	7,312	7,312	8,896						
7	H29	0.8548	－4	296				296	346		51,722	14.1	7,312	7,312	8,554						
8	H30	0.8890	－3	296				296	333		51,722	21.8	11,251	11,251	12,656						
9	R1	0.9246	－2	296				296	320		51,722	31.7	16,384	16,384	17,719						
10	R2	0.9615	－1	296				296	308		51,722	54.7	28,295	28,295	29,427						
11	R3	1.0000	－	296				296	296		51,722	63.5	32,853	32,853	32,853						
12	R4	1.0400	1	296				296	285		51,722	64.0	33,084	33,084	31,812						
13	R5	1.0816	2	296				296	274		51,722	66.5	34,409	34,409	31,813						
14	R6	1.1249	3	296				296	263		51,722	95.9	49,618	49,618	44,108						
15	R7	1.1699	4	296				296	253		51,722	99.6	51,540	51,540	44,055						
16	R8	1.2167	5	296				296	243		51,722	99.6	51,540	51,540	42,361						
17	R9	1.2653	6	296				296	234		51,722	100.0	51,722	51,722	40,877						
18	R10	1.3159	7	296				296	225		51,722	100.0	51,722	51,722	39,305		231	100.0	231	231	176
19	R11	1.3686	8	296				296	216		51,722	100.0	51,722	51,722	37,792		231	100.0	231	231	169
20	R12	1.4233	9	296				296	208		51,722	100.0	51,722	51,722	36,339		231	100.0	231	231	162
21	R13	1.4802	10	296				296	200		51,722	100.0	51,722	51,722	34,943						
22	R14	1.5395	11	296				296	192		51,722	100.0	51,722	51,722	33,597						
23	R15	1.6010	12	296				296	185		51,722	100.0	51,722	51,722	32,306						
24	R16	1.6651	13	296				296	178		51,722	100.0	51,722	51,722	31,064						
25	R17	1.7317	14	296				296	171		51,722	100.0	51,722	51,722	29,868						
26	R18	1.8009	15	296				296	164		51,722	100.0	51,722	51,722	28,720						
27	R19	1.8730	16	296				296	158		51,722	100.0	51,722	51,722	27,614						
28	R20	1.9479	17	296				296	152		51,722	100.0	51,722	51,722	26,553						
29	R21	2.0258	18	296				296	146		51,722	100.0	51,722	51,722	25,532						
30	R22	2.1068	19	296				296	140		51,722	100.0	51,722	51,722	24,550						
31	R23	2.1911	20	296				296	135		51,722	100.0	51,722	51,722	23,606						
32	R24	2.2788	21	296				296	130		51,722	100.0	51,722	51,722	22,697						
33	R25	2.3699	22	296				296	125		51,722	100.0	51,722	51,722	21,825						
34	R26	2.4647	23	296				296	120		51,722	100.0	51,722	51,722	20,985						
35	R27	2.5633	24	296				296	115		51,722	100.0	51,722	51,722	20,178						
36	R28	2.6658	25	296				296	111		51,722	100.0	51,722	51,722	19,402						
37	R29	2.7725	26	296				296	107		51,722	100.0	51,722	51,722	18,655						
38	R30	2.8834	27	296				296	103		51,722	100.0	51,722	51,722	17,939						
39	R31	2.9987	28	296				296	99		51,722	100.0	51,722	51,722	17,248						
40	R32	3.1187	29	296				296	95		51,722	100.0	51,722	51,722	16,584						
41	R33	3.2434	30	296				296	91		51,722	100.0	51,722	51,722	15,947						
42	R34	3.3731	31	296				296	88		51,722	100.0	51,722	51,722	15,334						
43	R35	3.5081	32	296				296	84		51,722	100.0	51,722	51,722	14,744						
44	R36	3.6484	33	296				296	81		51,722	100.0	51,722	51,722	14,177						
45	R37	3.7943	34	296				296	78		51,722	100.0	51,722	51,722	13,631						
46	R38	3.9461	35	296				296	75		51,722	100.0	51,722	51,722	13,107						
47	R39	4.1039	36	296				296	72		51,722	100.0	51,722	51,722	12,604						
48	R40	4.2681	37	296				296	69		51,722	100.0	51,722	51,722	12,118						
49	R41	4.4388	38	296				296	67		51,722	100.0	51,722	51,722	11,651						
50	R42	4.6164	39	296				296	64		51,722	100.0	51,722	51,722	11,203						
51	R43	4.8010	40	296				296	62		51,722	100.0	51,722	51,722	10,773						
52	R44	4.9931	41	296				296	59		51,722	100.0	51,722	51,722	10,359						
53	R45	5.1928	42	296				296	57		51,722	100.0	51,722	51,722	9,960						
54	R46	5.4005	43	296				296	55		51,722	100.0	51,722	51,722	9,577						
55	R47	5.6165	44	296				296	53		51,722	100.0	51,722	51,722	9,208						
56	R48	5.8412	45	296				296	51		51,722	100.0	51,722	51,722	8,855						
57	R49	6.0748	46	296				296	49		51,722	100.0	51,722	51,722	8,515						
合計（総便益額）									10,174						1,166,362						507

※経過年は評価年からの年数

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

南周防地区の事業の効用に関する詳細
1（3） 総便益額算出表－4

評価 期間	年 度	割引率 (1＋割 引率) ^t ①	経 過 年 (t)	その他の効果（国産農産物安定供給効果）					割引後 効果額 合計 (千円)	備考	
				更新分に 係る効果 年効果額 (千円) ②	新設及び機能向上分 に係る効果			計 年効果額 (千円) ⑥＝②＋⑤ ⑦＝⑥/①			
					年効果額 (千円) ③	効果発 生割合 (%) ④	年発生 効果額 (千円) ⑤＝③×④				
1	H23	0.6756	−10	1,474	40,050		0	1,474	2,182		
2	H24	0.7026	−9	1,474	40,050		0	1,474	2,098		
3	H25	0.7307	−8	1,474	40,050		0	1,474	2,017		
4	H26	0.7599	−7	1,474	40,050	0.8	302	1,776	2,337		
5	H27	0.7903	−6	1,474	40,050	4.1	1,631	3,105	3,929		
6	H28	0.8219	−5	1,474	40,050	7.5	3,020	4,494	5,467		
7	H29	0.8548	−4	1,474	40,050	9.8	3,926	5,400	6,317		
8	H30	0.8890	−3	1,474	40,050	11.4	4,560	6,034	6,787		
9	R1	0.9246	−2	1,474	40,050	14.5	5,798	7,272	7,865		
10	R2	0.9615	−1	1,474	40,050	24.1	9,645	11,119	11,564		
11	R3	1.0000	−	1,474	40,050	32.6	13,066	14,540	14,540		評価年
12	R4	1.0400	1	1,474	40,050	39.4	15,778	17,252	16,589		
13	R5	1.0816	2	1,474	40,050	49.1	19,647	21,121	19,527		
14	R6	1.1249	3	1,474	40,050	62.4	24,976	26,450	23,512		
15	R7	1.1699	4	1,474	40,050	73.9	29,615	31,089	26,575		
16	R8	1.2167	5	1,474	40,050	84.1	33,682	35,156	28,893		
17	R9	1.2653	6	1,474	40,050	88.6	35,473	36,947	29,201		
18	R10	1.3159	7	1,474	40,050	92.2	36,939	38,413	29,191		
19	R11	1.3686	8	1,474	40,050	95.0	38,054	39,528	28,882		
20	R12	1.4233	9	1,474	40,050	97.5	39,061	40,535	28,480		
21	R13	1.4802	10	1,474	40,050	99.7	39,930	41,404	27,972		
22	R14	1.5395	11	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	26,972		
23	R15	1.6010	12	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	25,937		
24	R16	1.6651	13	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	24,937		
25	R17	1.7317	14	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	23,979		
26	R18	1.8009	15	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	23,057		
27	R19	1.8730	16	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	22,169		
28	R20	1.9479	17	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	21,317		
29	R21	2.0258	18	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	20,498	各効果における「同左割引後」の合計	
30	R22	2.1068	19	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	19,710		
31	R23	2.1911	20	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	18,952		
32	R24	2.2788	21	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	18,222		
33	R25	2.3699	22	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	17,522		
34	R26	2.4647	23	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	16,848		
35	R27	2.5633	24	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	16,199		
36	R28	2.6658	25	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	15,576		
37	R29	2.7725	26	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	14,977		
38	R30	2.8834	27	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	14,400		
39	R31	2.9987	28	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	13,848		
40	R32	3.1187	29	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	13,315		
41	R33	3.2434	30	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	12,802		
42	R34	3.3731	31	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	12,310		
43	R35	3.5081	32	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	11,836		
44	R36	3.6484	33	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	11,381		
45	R37	3.7943	34	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	10,943		
46	R38	3.9461	35	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	10,523		
47	R39	4.1039	36	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	10,118		
48	R40	4.2681	37	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	9,729		
49	R41	4.4388	38	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	9,354		
50	R42	4.6164	39	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	8,995		
51	R43	4.8010	40	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	8,649		
52	R44	4.9931	41	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	8,316		
53	R45	5.1928	42	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	7,997		
54	R46	5.4005	43	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	7,689		
55	R47	5.6165	44	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	7,393		
56	R48	5.8412	45	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	7,108		
57	R49	6.0748	46	1,474	40,050	100.0	40,050	41,524	6,836		
合計（総便益額）								854,339			32,261,624

※経過年は評価年からの年数

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

南周防地区の事業の効用に関する詳細

2 (1) 作物生産効果－1

【区画整理】

作物名	新設・更新	作付面積			効果要因	単 収			生産増減量 ③＝ ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤＝ ③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦＝ ⑤×⑥
		現況	計画	効果発生面積 ①		事業 なかりせ 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
水稲	新設	ha 220	ha 182	ha 182	乾田化	kg/10a －	kg/10a －	kg/10a 97	t 176.5	千円/ t	千円	%	千円 －
				182	水管理改良	－	－	10	18.2				－
					小計	487	594	107	194.7	241	46,923	71	33,315
				△38	作付減	487	－	487	△185.1	241	△44,609	－	－
					計	－	594	－	9.6		2,314		33,315
大豆	新設	33	118	33	乾田化	－	－	115	38.0				
				33	田畑輪換	－	－	14	4.6				
					小計	95	224	129	42.6	149	6,347	71	4,506
				85	作付増	95	224	224	190.4	149	28,370	－	－
					計	－	224	－	233.0		34,717		4,506
小麦	新設	22	157	22	乾田化	－	－	91	20.0				
				22	田畑輪換	－	－	44	9.7				
					小計	292	427	135	29.7	37	1,099	59	648
				135	作付増	292	427	427	576.5	37	21,331	－	－
					計	－	427	－	606.2		22,430		648
キャベツ	新設	5	24	5	田畑輪換	3,056	3,514	458	22.9	89	2,038	78	1,590
				19	作付増	3,056	3,514	3,514	667.7	89	59,425	20	11,885
					計	－	3,514	－	690.6		61,463		13,475
たまねぎ	新設	7	28	7	乾田化	－	－	1,014	71.0				
				7	田畑輪換	－	－	362	25.3				
					小計	2,414	3,790	1,376	96.3	88	8,474	78	6,610
				21	作付増	2,414	3,790	3,790	795.9	88	70,039	20	14,008
					計	－	3,790	－	892.2		78,513		20,618
アスパラガス	新設	1	6	－	乾田化	－	－	－	－				
				1	田畑輪換	－	－	－	－				
					小計	1,152	1,152	－	－	1,049	－	78	－
				5	作付増	1,152	1,152	1,152	57.6	1,049	60,422	20	12,084
					計	－	1,152	－	57.6		60,422		12,084

南周防地区の事業の効用に関する詳細

2 (1) 作物生産効果－2

【区画整理】

作物名	新設・更新	作付面積			効果要因	単 収			生産増減量 ③＝ ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤＝ ③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦＝ ⑤×⑥
		現況	計画	効果発生面積 ①		事業 なかりせ 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
いちじく	新設	ha 5	ha 9	ha －	乾田化	kg/10a －	kg/10a －	kg/10a －	t －	千円/ t －	千円 －	% －	千円 －
				5	田畑輪換	－	－	－	－	－	－	－	－
					小計	1,336	1,336	－	－	811	－	82	－
				4	作付増	1,336	1,336	1,336	53.4	811	43,307	11	4,764
					計	－	1,336	－	53.4	－	43,307	－	4,764
りんどう	新設	－	7	－	乾田化	－	－	－	－	－	－	－	－
				－	田畑輪換	－	－	－	－	－	－	－	－
					小計	17,032	17,032	－	－	56	－	80	－
				7	作付増	17,032	17,032	17,032	1,192.2	56	66,763	2	1,335
					計	－	17,032	－	1,192.2	－	66,763	－	1,335
水田計	新設	293	531	/	/	/	/	/	/	/	369,929	/	90,745
	更新	－	－	/	/	/	/	/	/	/	0	/	0
キャベツ	新設	7	10	3	作付増	3,056	3,056	3,056	91.7	89	8,161	20	1,632
					計	3,056	3,056	－	91.7	－	8,161	－	1,632
普通畑計	新設	7	10	/	/	/	/	/	/	/	8,161	/	1,632
	更新	－	－	/	/	/	/	/	/	/	0	/	0
新設		300	541	/	/	/	/	/	/	/	378,090	/	92,377
更新		－	－	/	/	/	/	/	/	/	0	/	0
合計		/	/	/	/	/	/	/	/	/	378,090	/	92,377

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

南周防地区の事業の効用に関する詳細

2 (1) 作物生産効果-3

【農業用排水】

作物名	新設・更新	作付面積			効果要因	単 収			生産増減量 ③＝ ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤＝ ③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦＝ ⑤×⑥
		現況	計画	効果発生面積 ①		事業 なかりせ 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
水稻	更新	ha 19	ha 19	ha 19	水管理改良	kg/10a 205	kg/10a 487	kg/10a 282	t 53.6	千円/ t	千円	%	千円 -
		-	-	-	小計	205	487	282	53.6	241	12,918	71	9,172
		-	-	-	作付増減	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	計	205	487	-	53.6	-	12,918	-	9,172
大豆	更新	2	2	2	湿潤かんがい	87	95	8	0.2	-	-	-	-
		-	-	-	小計	87	95	8	0.2	149	30	71	21
		-	-	-	作付増減	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	計	87	95	-	0.2	-	30	-	21
小麦	更新	2	2	2	湿潤かんがい	292	292	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	小計	292	292	-	-	37	-	78	-
		-	-	-	作付増減	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	計	292	292	-	-	-	-	-	-
キャベツ	更新	1	1	1	湿潤かんがい	2,659	3,056	397	4.0	-	-	-	-
		-	-	-	小計	2,659	3,056	397	4.0	89	356	59	210
		-	-	-	作付増減	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	計	2,659	3,056	-	4.0	-	356	-	210
たまねぎ	更新	1	1	1	湿潤かんがい	2,100	2,414	314	3.1	-	-	-	-
		-	-	-	小計	2,100	2,414	314	3.1	88	273	78	213
		-	-	-	作付増減	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	計	2,100	2,414	-	3.1	-	273	-	213
アスパラガス	更新	-	-	-	湿潤かんがい	1,002	1,152	150	-	-	-	-	-
		-	-	-	小計	1,002	1,152	150	-	1,049	-	78	-
		-	-	-	作付増減	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	計	1,002	1,152	-	-	-	-	-	-

南周防地区の事業の効用に関する詳細

2 (1) 作物生産効果-4

【農業用排水】

作物名	新設・更新	作付面積			効果要因	単 収			生産増減量 ③= ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤= ③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦= ⑤×⑥
		現況	計画	効果発生面積 ①		事業 なかりせ 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
いちじく	更新	ha 1	ha 1	ha 1	湿潤かんがい	kg/10a 1,136	kg/10a 1,336	kg/10a 200	t 2	千円/ t	千円	%	千円
		-	-	-	小計	1,136	1,336	200	2	811	1,622	82	1,330
		-	-	-	作付増減	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	計	1,136	1,336	-	2.0	-	1,622	-	1,330
りんどう	更新	-	-	-	湿潤かんがい	17,032	17,032	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	小計	17,032	17,032	-	-	56	-	82	-
		-	-	-	作付増減	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	計	17,032	17,032	-	-	-	-	-	-
水田計	新設	-	-	/	/	/	/	/	/	/	0	/	0
	更新	26	26	/	/	/	/	/	/	/	15,199	/	10,946
普通畑計	新設	-	-	/	/	/	/	/	/	/	0	/	0
	更新	-	-	/	/	/	/	/	/	/	0	/	0
新設		-	-	/	/	/	/	/	/	/	0	/	0
更新		26	26	/	/	/	/	/	/	/	15,199	/	10,946
合計		/	/	/	/	/	/	/	/	/	15,199	/	10,946

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

南周防地区の事業の効用に関する詳細

2 (1) 作物生産効果－5

【暗渠排水】

作物名	新設・更新	作付面積			効果要因	単 収			生産増減量 ③＝ ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤＝ ③×④	純 益率 ⑥	年効果額 ⑦＝ ⑤×⑥
		現況	計画	効果発生面積 ①		事業 なかりせ 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
水稻	新設	ha 91	ha 84	ha 84	乾田化	kg/10a 487	kg/10a 584	kg/10a 97	t 81.5	千円/ t 241	千円 19,642	%	千円 －
		91	91	91	水管理改良	477	487	10	9.1	241	2,193		
				－	小計	－	－	－	90.6	241	21,835	71	15,503
				△7	作付減	487	－	487	△34.1	241	△8,218	－	－
				－	計	－	－	－	56.5		13,617		15,503
大豆	新設	13	69	13	乾田化	－	－	115	15.0				
				13	田畑輪換	－	－	14	1.8				
				－	小計	95	224	129	16.8	149	2,503	71	1,777
				56	作付増	95	224	224	125.4	149	18,685	－	－
				－	計	－	－	－	142.2		21,188		1,777
小麦	新設	9	80	9	乾田化	－	－	91	8.2				
				9	田畑輪換	－	－	44	4.0				
				－	小計	292	427	135	12.2	37	451	59	266
				71	作付増	292	427	427	303.2	37	11,218	－	－
				－	計	－	－	－	315.4		11,669		266
キャベツ	新設	2	11	2	田畑輪換	3,056	3,514	458	9.2	89	819	78	639
				9	作付増	3,056	3,514	3,514	316.3	89	28,151	20	5,630
				－	計	3,056	3,514	－	325.5		28,970		6,269
たまねぎ	新設	3	13	3	乾田化	－	－	1,014	30				
				3	田畑輪換	－	－	362	11				
				－	小計	2,414	3,790	1,376	41	88	3,634	78	2,835
				10	作付増	2,414	3,790	3,790	379.0	88	33,352	20	6,670
				－	計	2,414	3,790	－	420.3		36,986		9,505

南周防地区の事業の効用に関する詳細

2 (1) 作物生産効果－6

【暗渠排水】

作物名	新設・更新	作付面積			効果要因	単 収			生産増減量 ③＝ ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤＝ ③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦＝ ⑤×⑥
		現況	計画	効果発生面積 ①		事業 なかりせ 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
アスパラガス	新設	ha 1	ha 1	ha 1	乾田化	kg/10a －	kg/10a －	kg/10a －	t －	千円/ t －	千円 －	% －	千円 －
				－		－	－	－	－	－	－	－	－
				－	小計	1,152	1,152	－	－	1,049	－	78	－
				－	作付増	1,152	1,152	1,152	－	1,049	－	20	－
				－	計	1,152	1,152	－	－	－	－	－	－
いちじく	新設	2	1	2	乾田化	－	－	－	－	－	－	－	－
				－		－	－	－	－	－	－	－	－
				－	小計	1,336	1,336	－	－	811	－	82	－
				△1	作付増	1,336	1,336	1,336	△13.4	811	△10,867	11	△1,195
				－	計	1,336	1,336	－	△13.4	－	△10,867	－	△1,195
りんどう	新設	－	2	－	乾田化	－	－	－	－	－	－	－	－
				－	田畑輪換	－	－	－	－	－	－	－	－
				－	小計	17,032	17,032	－	－	56	－	80	－
				2	作付増	17,032	17,032	17,032	340.6	56	19,074	2	381
				－	計	17,032	17,032	－	340.6	－	19,074	－	381
水田計	新設	212	352	/	/	/	/	/	/	/	120,637	/	32,506
	更新	－	－	/	/	/	/	/	/	/	0	/	0
普通畑計	新設	－	－	/	/	/	/	/	/	/	0	/	0
	更新	－	－	/	/	/	/	/	/	/	0	/	0
新設		212	352	/	/	/	/	/	/	/	120,637	/	32,506
更新		－	－	/	/	/	/	/	/	/	0	/	0
合計		/	/	/	/	/	/	/	/	/	120,637	/	32,506

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

南周防地区の事業の効用に関する詳細

2 (1) 作物生産効果－7

	増加粗収益		【総括】 年効果額
新設	498,727		124,883
更新	15,199		10,946
総 計	513,926		135,829

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

南周防地区の事業の効用に関する詳細

2 (2) 営農経費節減効果

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費 ⑤＝（①－②） ＋ （③－④）	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦＝⑤×⑥
	新設		更新				
	現況営農経費 ①	事業ありせば （計画）営農経費 ②	事業なかりせば 営農経費 ③	事業ありせば （現況）営農経費 ④			
	円	円	円	円	円	ha	千円
【区画整理】							
水 稲 （区画整理）	2,786,236	848,807	－	－	1,937,429	182	352,612
大豆 （区画整理）	1,806,215	500,185	－	－	1,306,030	118	154,112
小麦 （区画整理）	2,635,862	656,947	－	－	1,978,915	157	310,690
キャベツ （区画整理）	8,542,318	2,337,363	－	－	6,204,955	34	210,968
アスパラガス （区画整理）	17,070,535	11,225,048	－	－	5,845,487	6	35,073
たまねぎ （区画整理）	5,755,773	1,875,518	－	－	3,880,255	28	108,647
水田計							1,172,102
【農業用排水】							
水 稲 （農業用排水）	－	－	－	1,634	△1,634	19	△31
水田計							△31
【暗渠排水】							
水 稲 （区画整理）	1,312,216	858,049	－	－	454,167	84	38,150
大豆 （区画整理）	809,885	500,225	－	－	309,660	69	21,367
小麦 （区画整理）	1,137,066	656,466	－	－	480,600	80	38,448
キャベツ （区画整理）	3,381,751	2,036,298	－	－	1,345,453	11	14,800
アスパラガス （区画整理）	12,654,470	11,229,870	－	－	1,424,600	1	1,425
たまねぎ （区画整理）	2,805,854	1,881,536	－	－	924,318	13	12,016
水田計							126,206
新設							1,298,308
更新							△31
合計							1,298,277

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。